

経営比較分析表（令和6年度決算）

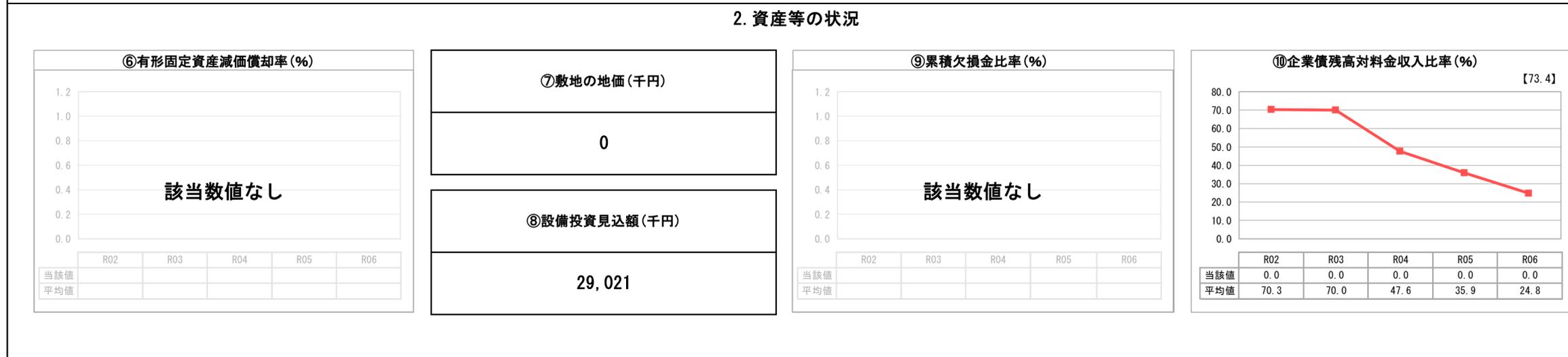
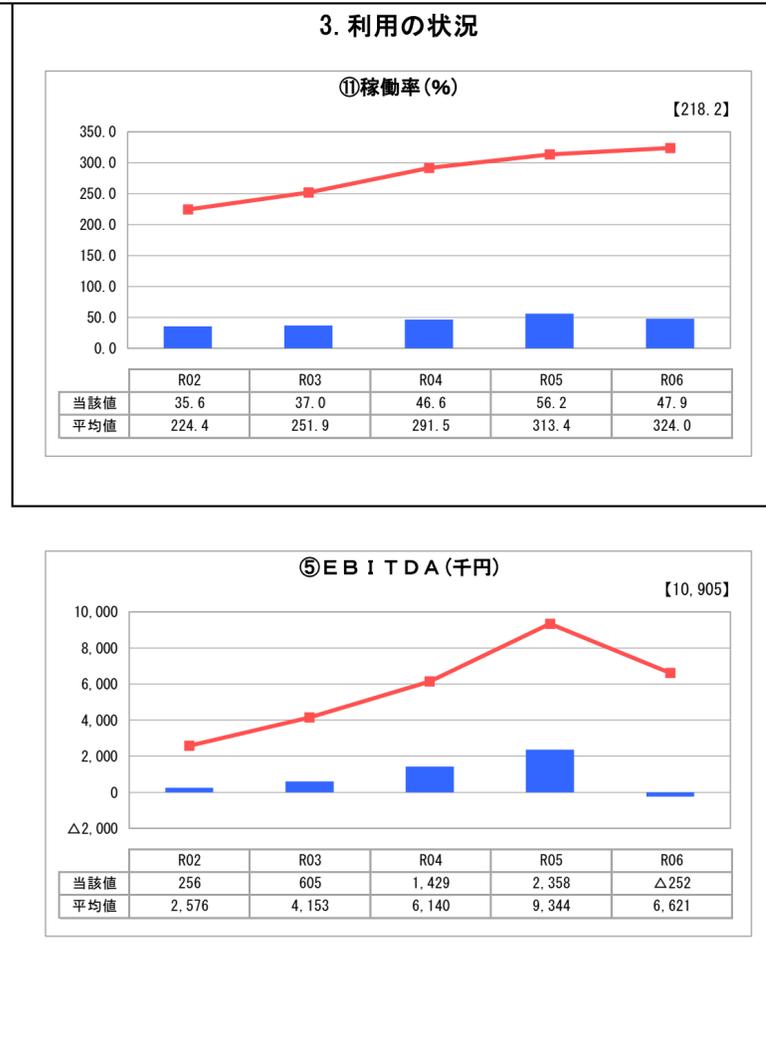
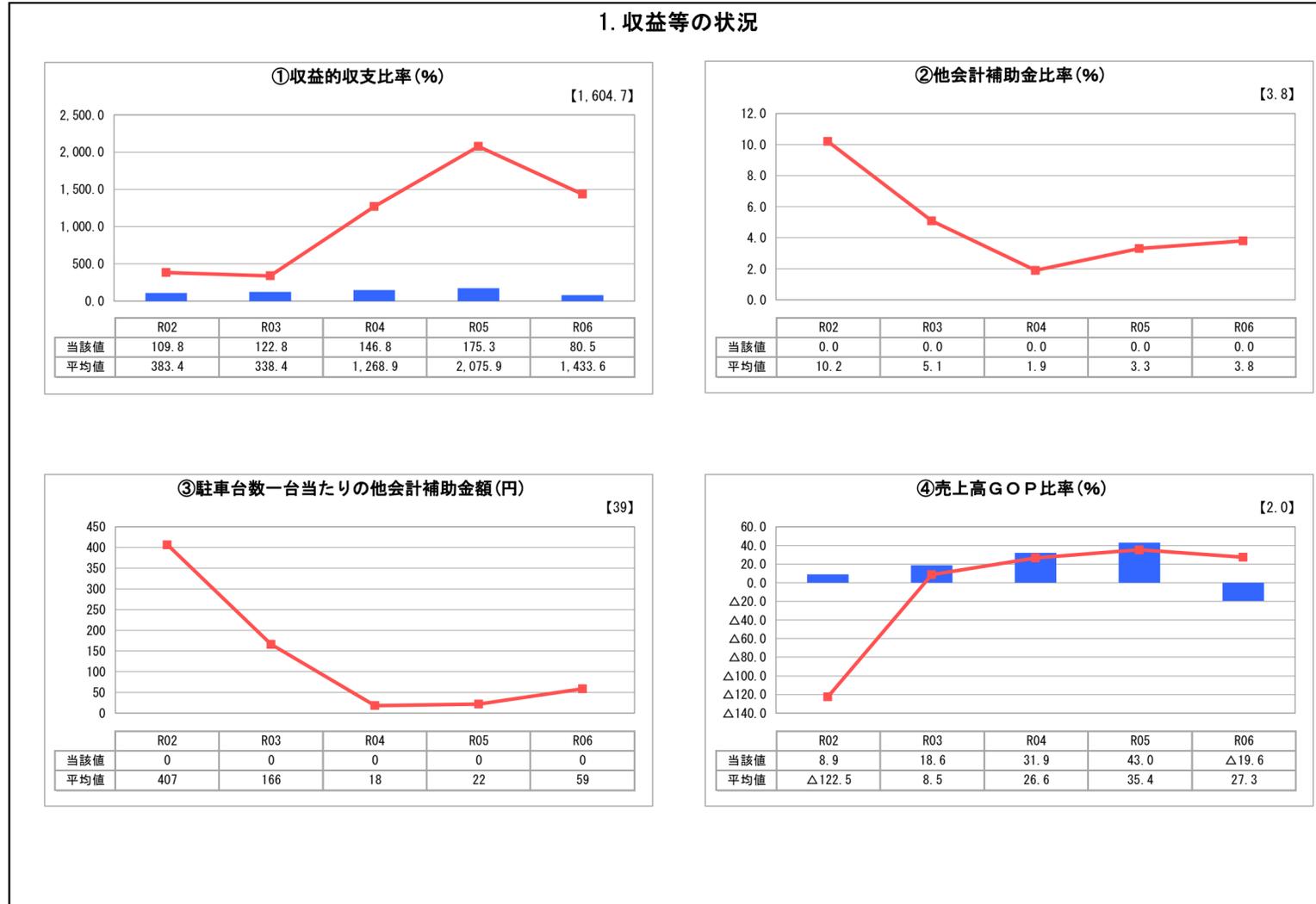
北海道恵庭市 恵み野跨線橋高架下西駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	16	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	841
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
73	100	利用料金制

グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和6年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
 当駐車場は国道跨線橋高架下を整備した駐車場ですが稼働率、収益的収支比率ともに市営駐車場の中で二番目に低い数値となっています。要因の一つとして、認知度の低さが考えられることから、利用台数の向上に向け高架下駐車場の利点等をPRする必要があります。一方、一般会計からの繰入金、他会計からの補助金、地方債などに頼らない安定した経営ができており、指定管理者制度への移行後は指定管理者の独立採算による管理運営となり、市から指定管理者への指定管理料の支出は要しません。EBITDAは令和6年度大きく減少したが、これは7月より指定管理者制度に移行し運営を指定管理者が市からの指定管理料を受けず独立採算で行っていることに起因しているものと考えられます。

2. 資産等の状況について
 当駐車場は平成20年度に整備した青空駐車場であり、固定資産は土地ですが、土地については国道高架下であるためゼロとなっています。企業債残高対料金収入比率は整備分の借入は既に償還が終わり、また一般会計等の負担もないことから、ゼロとなっています。

3. 利用の状況について
 当駐車場はJR駅に近接しているが、周辺には住宅や商業施設等がなく、利用への需要度が低い状況にあります。令和2年度以降稼働率は上昇傾向にありますが、更なる利用率向上に向け高架下の利点等をPRし、利用台数の向上に向けた取組を進める必要があります。

全体総括
 当駐車場は国道跨線橋高架下を整備した駐車場であり、利用への需要度が低い状況にあります。令和2年度以降、稼働率は上昇傾向にありますが50%前後で推移しているため、更なる利用率向上に向け高架下の利点等をPRし、利用台数の向上に向けた取組を進める必要があります。